**JISA低炭素化社会実行計画　フォローアップ調査アンケート**

一般社団法人　情報サービス産業協会

本調査にご回答いただく内容はすべて集計され、個別企業が特定できない形で処理されます。

個別企業の情報を外部に公表することは一切ありません。

* **JISA低炭素化社会実行計画について**

**JISA低炭素化社会実行計画の趣旨に賛同し、各社で目標達成のためのエネルギー削減活動を自主的に進め、その実績を毎年JISAに報告していただきます。**

* 返送について

ご多忙のところ恐縮ですが、 **２０２０年９月２５日（金）まで**に、「メール添付」または「郵送」のいずれかにてご返送いただけますようお願い申し上げます。郵送でのご返送先は、次の「お問い合わせ先」にある住所と同じです。

* 回答企業について

　 回答企業へは、個社とJISA全体の低炭素化状況比較が出来るベンチマークデータを提供する予定です。また、経済産業省へJISA低炭素化社会実行計画参加企業として報告します。

* お問い合わせについて

本調査に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

一般社団法人　情報サービス産業協会

〒101-0047　東京都千代田区内神田2-3-4　S-GATE大手町北6F

TEL：03-5289-7651(代表)　FAX：03-5289-7653

担当：情報サービス産業協会　企画調査部　大原

E-mail：co2@jisa.or.jp

**■ ご回答者様の情報**

　　 　ご回答に先立ち、以下にご回答者様の情報をご記入ください。

郵送回答の場合はご担当者の名刺を送って頂いても構いません。

|  |  |
| --- | --- |
| 貴社名 |  |
| ご担当者 | お名前 |
| 部署・役職名 |
| 電話番号 |  |
| E-mail |  |

**問１．JISA 低炭素化社会実行計画への参加について**

**(１) JISA低炭素化社会実行計画に参加いただけますか。**

　既に参加している、本年度より参加する　　　　　　次ページ（問2）以降回答下さい。

　参加しない

JISA 低炭素化社会実行計画

<http://www.jisa.or.jp/Portals/0/data/jisa_plan.pdf>

　※本取組について、政府の取組名が「CO2削減自主行動計画」から「低炭素化社会実行計画」に変更になりました。そこで、JISAの活動についても活動名を変更しました。

JISA低炭素化社会実行計画参加企業一覧 (昨年度）

<http://www.jisa.or.jp/Portals/0/data/2019list.pdf>

注1）計画に参加することにより、各社に対してエネルギー削減義務が生じることはございません。

注2）ご参加いただける場合、計画参加企業として社名が公表されます。

注3）個別企業に関する数値を外部に公表することはございません。

**(２) 計画にご参加いただけない場合、その理由を教えていただけますか。**

**以下より適当と思われる選択肢にチェックしてください。**

現時点では参加出来ないが、準備が整い次第参加する。

JISA低炭素化社会実行計画の内容がわからない。

JISA低炭素化社会実行計画参加による作業負荷がわからない。

すでに他団体の低炭素化活動に取り組んでおり、JISAの活動へは参加しない。

自社あるいは顧客都合により情報開示が困難なため。

低炭素化に関わる活動に取り組む予定はない。

その他　要望などありましたら以下に記入ください。

|  |
| --- |
|  |

ご協力ありがとうございました。

**問２．貴社での2019年度エネルギー消費量基礎数値についてお尋ねします。**

以下の質問は、貴社がエネルギー消費について自己管理可能な本社・支社・営業所等の事業所を対象とします。なお、自社以外の管理施設での業務、電力使用量が不明の事業所（テナントビルに入居している場合等）は除外いただいて結構です。また、データセンタ施設の一部にオフィスが入居している場合には、該当オフィスでの電力消費についてもデータセンタ系として集計してください。

**(1) 2019年度売上高（直近発表値）（概算、あるいは見込みでも結構です。）**

単独売上高　［     ］百万円

**(2) エネルギー消費量及び床面積**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | 事務所系 | データセンタ系 |
| 2019年度 | 年間電力使用量（万kWh) |  |  |
|  | 電力以外のエネルギー  使用量（原油換算kl/年） |  |  |
|  | 集計対象事業所数 |  |  |
|  | 延べ床面積（ｍ２） |  |  |

注１）年間電力消費量の単位は万kWhです。単位にご注意ください。

注２）データセンタ系については、各社で公表しているデータセンタの諸元値をベースに回答ください。また、区分が不明な場合等については各社の判断で区分くださるようお願いいたします。

注３）原油換算係数については、省エネ法で定められている係数を利用してください。

<http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/summary/>

(上記ページのエネルギー使用量の簡易計算表を活用ください)

**(3)　データセンタにおけるエネルギー消費量の内訳について構成比をご記入ください。（複数センタの場合は、可能ならば、加重平均で、そうでない場合は、単純平均でご記入ください）。**

1)ＩＴ機器 ［      ］％

2)空調／冷却システム ［      ］％

3)照明・その他 ［      ］％　　・・・合計100%

**(4）データセンタのPUEを把握している場合はご記入ください（複数センタの場合は、可能ならば、加重平均で、そうでない場合は、単純平均でご記入ください）。**

ＰＵＥ［     ］

※記入いただいたＰＵＥの計算について

単独ＤＣ (１事業所のみ)　複数ＤＣの場合：［  各ＤＣの単純平均 加重平均　］

**問３．貴社での省エネ活動の取り組み状況についてお尋ねします。**

**貴社において、以下省エネにつながる取り組み項目の達成状況にチェックしてください。**

**(1) 事務所系、データセンタ系共通**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 対策項目 | | 十分に対策している | 一部の部署／事業所で取り組んでいる | これから取り組む予定である | 取り組む予定はない |
| ＩＴ  機器 | 省電力な機器の採用  （例）ENERGY STAR認証機器の導入  http://www.energystar.jp/ |  |  |  |  |
| 仮想化技術による機器の削減 |  |  |  |  |
| コンソリデーション(機器の整理統合) |  |  |  |  |
| 照明  設備等 | 昼休み時などに消灯徹底化 |  |  |  |  |
| 退社時にはPC等の電源OFF徹底化 |  |  |  |  |
| 照明のインバーター化 |  |  |  |  |
| 高効率照明の導入 |  |  |  |  |
| トイレ等の照明の人感センサー導入 |  |  |  |  |
| 照明の間引き |  |  |  |  |
| 空調  設備 | 冷房温度を２８度設定にする |  |  |  |  |
| 暖房温度を２０度設定にする |  |  |  |  |
| 冷暖房開始時の外気取り入れの停止 |  |  |  |  |
| 空調機の外気導入量の削減 |  |  |  |  |
| 氷蓄熱式空調システムの導入 |  |  |  |  |
| エネルギー関係 | 業務用高効率給湯器の導入 |  |  |  |  |
| 太陽光発電設備の導入 |  |  |  |  |
| 風力発電設備の導入 |  |  |  |  |
| フリークーリング、外気冷房などの導入 |  |  |  |  |
| 建物  関係 | 窓ガラスの遮熱フィルムの導入 |  |  |  |  |
| エレベータ使用台数の抑制 |  |  |  |  |
| 自動販売機の夜間運転の停止 |  |  |  |  |
| 規定  規則等 | 一斉退社日の徹底など、労働時間短縮に伴う消灯、空調停止 |  |  |  |  |
| フリーアドレスオフィスの導入 |  |  |  |  |
| 新拠点にグリーン・オフィスビルを選択 |  |  |  |  |
| 国（Cool Choiceなど）の施策への参加  http://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/ |  |  |  |  |

**(2) データセンタに特化した項目（データセンタを事業として取り組んでいる場合には以下もお答え下さい）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 対策項目 | | 十分に対策している | 一部の部署／事業所で取り組んでいる | これから取り組む予定である | 取り組む予定はない |
| ＩＴ  機器 | サーバーの稼働率・導入率の向上 |  |  |  |  |
| 機器  関係 | 高効率空調機の導入 |  |  |  |  |
| 高効率変圧器の導入 |  |  |  |  |
| 高効率冷凍機の導入 |  |  |  |  |
| 高効率ポンプの導入及びINV化 |  |  |  |  |
| 空調  設備 | INVファンの導入 |  |  |  |  |
| ラック列キャッピングの導入 |  |  |  |  |
| エネルギー関係 | フリークーリング・外気冷房の導入 |  |  |  |  |
| 自然採光の導入 |  |  |  |  |
| 屋上・壁面緑化の導入 |  |  |  |  |
| 運用  関係 | BEMS導入によるエネルギー管理 |  |  |  |  |
| 給排気ファン間欠運転制御 |  |  |  |  |
| ピーク時間電力削減対応 |  |  |  |  |
| 老朽化データセンタの統廃合 |  |  |  |  |

**問４．外部機関等における環境に関する取り組みへの参加状況をお尋ねします**

**貴社において、以下取り組みへの参加状況にチェックしてください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 活動に参加している | 活動を調査している。  （まだ参加はしていない） | 取り組みを知らない |
| TCFD（Task Force on Climate-related Financial Disclosures） |  |  |  |
| SBT（Science Based Target） |  |  |  |
| RE100（Renewable Energy 100%） |  |  |  |
| WBCSD（World Business Council For Sustainable Development） |  |  |  |
| UNGC（United Nations Global Compact） |  |  |  |
| CDP（Carbon Disclosure Project） |  |  |  |
| JCI（気候変動イニシアティブ：Japan Climate Initiative） |  |  |  |
| その他（ ） |  |  |  |

**問５．御社の製品・サービスを利用した省エネ化についてお尋ねします。**

**御社の製品やサービスを活用することで、顧客の環境負荷が軽減された事例があればご記入ください。**

(特に、海外での事例や革新的な技術の活用についての事例があれば記載ください。)

(記入例1: 顧客のサーバーを〇台データセンタで管理することとした。これにより顧客の

事務所での電力消費は〇〇kWh削減された。)

(記入例2: テレワークシステムを顧客に導入した。顧客の通勤に係わるエレルギー消費で○○kg程度CO2排出が削減され、オフィス活動に伴うエネルギー消費で〇〇kg程度CO2排出が削減された。)

|  |
| --- |
|  |

**省エネや環境保全に関する取組をされていればご記入ください。**

(特に、海外での事例や革新的な技術の活用についての事例があれば記載ください。)

(記入例1: テレワークシステムを導入することで、在宅勤務制度が促進された。結果、人の移動削減により年間○○klのCO2削減に寄与した。)

(記入例2: オフィスで使用している電力について太陽光発電での電力を使用している)

|  |
| --- |
|  |

**問６．新型コロナウイルス感染症における省エネ活動への影響についてお尋ねします。**

1. **新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が流行したことでの、御社における省エネ活動にあった影響についてチェックしてください。**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 大いに影響があった | 影響があった | 影響はなかった | 該当  なし |
| テレワークの導入によりオフィスにおける消費電力が低減された |  |  |  |  |
| クラウドサービス利用が増大したことにより、データセンタにおける消費電力が増加した |  |  |  |  |
| 植林や地域の方との交流といった、環境保全活動の実施が困難になった |  |  |  |  |
| 感染症拡大を受け、環境関係法規制（省エネ法など）に関する書類の作成が困難になった |  |  |  |  |

**その他、コロナウイルス感染症に関係する省エネ対策など何かあればこちらにご記入ください。**

|  |
| --- |
|  |

1. **新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が流行したことでの、御社におけるオフィスにおける年間消費電力量の低減率について見込みを回答ください。**

|  |
| --- |
|  |

％減

（30％程度減り例年と比べ70％程度になりそうな場合は、30と記載ください）

**問７．2030年以降の長期的な省エネ活動についてお尋ねします。**

**政府では、我が国が排出する温室効果ガスを2050年までに80％削減するといった目標を設定しています。御社において2030年以降においての長期的な省エネ活動目標を設定がありましたらご記入ください。**

|  |
| --- |
|  |

ご協力ありがとうございました。